



秋田県

離れて気づいた地元の魅力、働いて実感できた学びの力。東北工業大学を経て、地元へのUターンを選んだ卒業生の声を集めました。



- ① 仕事の内容
- ② 仕事のやりがいや魅力
- ③ Uターンの決め手
- ④ 学生時代を振り返って
- ⑤ 地元の魅力

先輩に聞いた
5つの
質問

秋田県の奨学金返還支援制度

県内企業へ就職した高卒から既卒者までを3年間(最大60万円)支援する制度と、特定の登録企業へ就職した大卒者等を6年間(最大120万円)支援する2つの制度で、若者の県内定着と経済的負担を軽減しています。

秋田県農業共済組合
(NOSAI 秋田)
本社所在地: 秋田市



地元で働くという道も
ぜひ選択肢の一つに!

T.N.さん

ライフデザイン学部 経営コミュニケーション学科*
2022年3月卒業
※現: 経営デザイン学科

信頼関係を第一に 農業経営を守ります。

- ① 農畜産物から園芸施設、建物などの大切な財産まで、法律に基づき広く農業災害を補償する仕事です。現在は加入申込の引受から支払い手続きまで、大豆の共済業務を担当しています。
- ② 制度を通じて自然災害などの被害を受けた農家の方々の経営を支えることができる点です。直接対話の中で「助かった」と言っていたときに、仕事の魅力とやりがいを実感します。
- ③ 帰省のたびに地元の温かさや人との繋がりを実感。友人や地域との関係を大切にしながら生活できる環境や、身近にある地元の祭りにも惹かれました。
- ④ 友人や先生方との関わりの中で円滑なコミュニケーション力を身につけた経験が、農家の方々との信頼関係の構築や対話の中で役立っています。
- ⑤ 人と人との距離が近く、支え合える関係性が、最大の魅力だと感じています。

株式会社
ウヌマ地域総研
本社所在地: 秋田市



一緒に地元をより良く
導いてみませんか?

H.F.さん

工学部 都市マネジメント学科*
2020年3月卒業
※現: 都市工学課程

ふるさとの問題・課題を 自分の手で解決できる仕事です。

- ① 秋田県内を拠点に東北管内の公共インフラの建設・補償コンサルタント、測量業を担う会社で、主に道路に関する設計を通じ、地域に貢献しています。
- ② 設計・測量・調査を通じ、地域の将来を描くことができる仕事です。地域の方々と直接、対話することも多く、課題解決に向けたより良い提案が求められます。設計箇所が完成した際は一番のやりがいを感じます。
- ③ 在学中に母の介護が必要となり、地元に戻ることを決意。所属研究室の先生の紹介で現在の職場を選びました。
- ④ 入社当時から河川、農業土木、測量、地質、橋梁点検、道路など全ての分野に携っていましたが、いずれも学生時代の学びを活かせると感じました。
- ⑤ 秋田県全域を巡る現地調査などで屋敷に立ち寄ることが多く、秋田県はラーメンがおいしいと気づきました。

TDK
株式会社
本社所在地: 由利本荘市



明るく楽しい
秋田をつくろう!

S.S.さん

工学部 電気電子工学科*
2022年3月卒業
※現: 電気電子工学課程

専門知識を活かし不具合を修正 作業性の向上に寄与しています。

- ① 電子部品メーカーで、設備保守、点検、改善作業を担当。故障設備の修理や製品に異常があった時の設備点検、設備の改善業務などに従事しています。新規設備の搬入作業や基準値検査、報告書などの作成も行います。
- ② 設備の不具合の修正、異常率の削減などの業務を通じ、作業性の向上に寄与できます。仕事の時間配分の融通が利き、自分のペースで働ける点も魅力です。
- ③ 卒業後は秋田県で働きたいと考え、知識を活用できる企業を探しました。
- ④ サーボモーターやセンサーが使用されたPLC制御設備での仕事では、大学で学んだ電気回路やプログラムの知識が役立ちます。高校で機械、大学で電気電子工学と、両方の分野の専門知識を身につけたことも良かったと思います。
- ⑤ もともと自然が好き。休みの日は海岸沿いや山道のドライブを楽しんでいます。

秋田県庁
本庁舎所在地: 秋田市



秋田県と一緒に
盛り上げましょう!

S.F.さん

工学部 都市マネジメント学科*
2023年3月卒業
※現: 都市工学課程

大学の学びを地元に戻元 県民の「安心」を守ります。

- ① 秋田県職員として、県民が安全・安心に暮らせる基盤を作るインフラ整備に従事。現在は主に、河川・砂防工事の発注、現場監督業務を担当しています。
- ② 長期的なスパンで地域に必要な地図に残る仕事ができる点です。工事を通して「県民の生活を守っている」という実感、やりがいを感じることができます。
- ③ 日本全国で災害が頻発している状況を目の当たりにし、大学で学んだ専門知識を活かして地元である秋田県を守ることができる。県職員の道を選びました。
- ④ 学生時代に経験した実習のおかげで、実際の作業内容、目的の理解が深まり、仕事の指示に活かしています。同級生たちとの人間関係も大切な財産です。
- ⑤ 四季折々の自然の美しさや、お米を中心とする食文化の素晴らしさです。就職してお酒を飲む機会が増えましたが、満足感の強い日々を過ごしています。

秋田県就活情報サイト
「KocchAke!」

